



1 主題名 生きものへのやさしさ (資料名「大自然のおきやくさん」:学研)

2 主題設定の理由

- 本主題は、学習指導要領の内容項目 3-(1)「自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切に。」を主なねらいとしている。

この期の児童は、動植物の飼育や栽培に強い関心をもっている。動物園で見ることでできるライオンや象などは知っているが、直接大自然でくらす生き物の生き様に触れる機会は少ない。このような時期に自然の摂理の中でたくましく生き、種を保存していこうとする動植物の必死さに目を向けさせることは重要である。また、同じ地球上にくらす命ある生き物として自然や動植物を慈しみ、やさしい心で受け止め、その成長を見守っていく態度を養う上でこの題材を取り上げるとは意義深いと考え、本題材を設定した。

- 本学級の児童(男子15名、女子18名)は、明るく活発で、好奇心旺盛な児童が多い。3年生になって、理科の学習でマリーゴールドやホウセンカの種を観察し、その芽が出てくる様子を楽しみながら観察を続けている。また、モンシロチョウの育ちの学習をして、タマゴや幼虫の育ち方、エサを食べる様子、さなぎになっていく様子等を観察し続けてきた。その中で、毎日飼育ケースをのぞいて様子を観察し、変化を友達と話し合いながら、チョウになる日を楽しみに待っている。道徳の時間は、自分の気持ちや考えを発表することに意欲的な児童もいるが、中にはワークシートに書いてもなかなか発表できない児童もいる。友達同士の話し合いなどに関しても、まだ充分活動ができるとは言えない。

- 本資料「大自然のおきやくさん」は、ある港に迷い込んだ鯨と港に住む人々との交流を書いた実話である。鯨の出産、赤ちゃんの死産などを通して弱っていく鯨を港の人々は一生懸命保護し、やがて元気になった鯨は海へと戻っていく。鯨の幸せを願い、大自然に帰す漁師たちの真のやさしさが伝わる資料である。

指導にあたっては、「つかむ」段階では、まず宮崎県の天然記念物にも指定されているアカウミガメの写真を見せ、自然の中でくらす生き物に親しみをもちやすいようにする。そして「ふかめる」段階では、資料「大自然のおきやくさん」をペープサートを用いながら読むことで、より臨場感を高め、物語を共感的にとらえることができるようにしていきたい。特に、鯨のために様々な努力をした漁師さんに着目し、その時の気持ちについて考えさせていく。そして「たしかめる」段階では、自分が今まで自然の中で一生懸命に生きている生き物を見た経験や、その時に感じたことを話し合い、自然のすばらしさや不思議さについて改めて考えさせる。また「たかめる」段階では、アカウミガメが絶滅の危機に瀕していることを知らせ、自然を守ることの大切さやこれから自分たちができることについて考え、日常生活に実践していけるようにしたい。

3 本時のねらい

- 自然の中でくらす生き物を慈しみ、見守っていかうとする心情を深める。

[道徳的心情]

4 他の教育活動などとの関連

事前指導	○ 「心のノート」を用い、今までの自分の経験について想起させる。
事後指導	○ 総合的な学習の時間を用い、絶滅の危機に瀕している動物について調べさせる。

5 学習指導過程

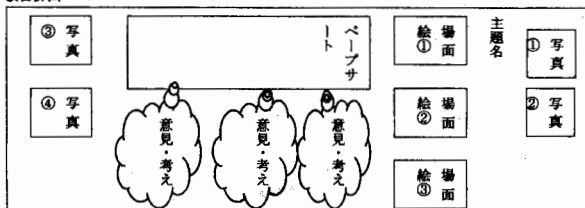
段階	学習内容及び学習活動	主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点及び支援・評価の観点(評価方法)	資料・準備
つかむ5分	1 アカウミガメの写真を 見て、知っていること や感じたことを発表 する。	・ 見たことあるよ。 ・ かわいいな。	○ 身近な自然の中にいるアカウミガメを取り上げて、児童が本単元に親しみやすいようにする。	写真
ふかめる20分	2 資料「大自然のおきやくさん」を読んで話し合う。 漁師さんたちはどんなことを考えて、ゴンちゃんの好きなえさを与えたのだろうか。 赤ちゃんが死んでだんだんとやせて弱っていくゴンちゃんを見た漁師さんたちは、どんな思いだったのだろうか。	○ 漁師さんたちはどんなことを考えて、ゴンちゃんの好きなえさをあたえたのだろうか。 ・ 栄養をつけて元気になってほしい。 ・ ゴンちゃんと仲良くくらしたい。 ○ 赤ちゃんが死んでだんだんとやせて弱っていくゴンちゃんを見た漁師さんたちは、どんな思いだったのだろうか。 ・ ゴンちゃんがかわいそうだ。 ・ 早く助けてやりたい。 ・ 赤ちゃんのことをわすれられないのか。	○ 読む視点を示し、ゴンを見守る人達の気持ちを読み取らせる。 ・ 港の人達の気持ちに共感することができたか。(発表) ○ ペーパーサートを用いることによって、臨場感を高め、児童がゴンの姿を想像しやすいようにする。	場面絵 ペーパーサート 写真 ワークシート

	元気になって帰っていくゴンちゃんを、漁師さんたちはどんな気持ちで見守っていたのだろうか。	○ 元気になって帰っていくゴンちゃんを、漁師さん達は、どんな気持ちでゴンちゃんを見守っていたのだろうか。 ・ 次は元気な赤ちゃんを産むんだよ。 ・ 自然の中でくらすのが一番幸せなんだ。	○ ワークシートを用い、自分なりの考えを表現することができるようにする。 (ワークシート)	
たし かめ る 15 分	3 自然の中で一生懸命に生きている生き物を実際に見たり、本やテレビ、映画の中で見て、感動したことを話し合う。	○ 今までに、自然の中で一生懸命に生きている生き物を、本やテレビで見たり、実際に見たりして、感動したことはありますか。 ・ 蝶がキャベツを一生懸命食べていた。 ・ ライオンのメスは子どもに食べ物を与えるために、命懸けで狩をする。	○ 身近なこと、外国の不思議な生き物のことなど、様々な場面を示し、児童が考えやすいようにする。 ・ 自分の経験を振り返ることができるか。 (発表)	
た か め る 5 分	4 教師の説話を聞く。 ・ アカウミガメを守る人々	○ アカウミガメは、どうして絶滅寸前なのでしょう。 ・ 海が汚いから ・ 大淀川が汚れているから ○ 自分たちにできることは何だろう。	○ アカウミガメが産卵できない理由を、写真を用いて実際の現状としてとらえさせる。 ・ アカウミガメが産卵できない理由に気付くことができたか。 (発表)	写真

		- 川を守る - ごみを拾う	問題を身近なこととしてとらえ、自分たちにできることについて考えることができたか。	
--	--	---	--	--

(ワークシート)

6 板書計画



大自然のもちやVちゃん

名前 ()



元気になってかえっていくよ、ちやんを、りょうしち
んたちはそんな気持ちで見まもっていたのだろうか。



自分が今、しせんのためにできることはなんだろう。